

## 議会運営委員会の視察および視察報告会について

議会改革の先進事例を学ぶため、平成30年11月6、7日に愛知県一宮市議会と長野県松本市議会を視察した。その後12月14日に、参加した委員による視察報告会を行った。

### 〔一宮市市議会〕

#### 1. 議会の ICT 化

本会議での一般質問の際、議場でパソコンを使用し、スクリーンにパワーポイントの映像を表示しながら質問する。質問内容がわかりやすくなると3分の2の議員が使用している。報告会で岸和田でもすぐできることだとの意見が出された。

ただ、次の質問者までにパソコンの設置に間ができること、スクリーンの映像はテレビカメラで撮影して放映するため画質がよくないこと、映像は会議録に入らないこと、パソコンのトラブルがあること、保守点検費がかかることなどが課題として指摘された。

#### 2. 総合計画基本構想を議会の議決案件としたこと

市のまちづくりの上位計画である総合計画について、岸和田では議会は説明を受け意見を出すことはできるが、議決案件とはなっていない。一宮市議会ではその基本構想の審議会に議会は9人の委員を出して審議し、その後議決することになっている。これについては今後の検討課題であると報告会で意見が出された。

### 〔松本市議会〕

平成21年に議会基本条例を制定し、それを中身のあるものとする取り組みが行われている。この姿勢は参考になる。

条例施策推進組織として議会に3部会（政策、広報、交流）を設置し、全員がどれかに所属している。各部会で検討されたことが議運で調整され、実行に移される。例えば、政策部会で移動委員会が行なわれた。実施は1回だけだが、岸和田でも検討に値するとの意見が報告会で出された。

政策討論・提言も行なわれており、4常任委員会でテーマを決め、視察や関係団体との意見交換、研究を経て素案をまとめる。全員による政策討論会のあと市長に提言する。提言に至らない場合は報告書としてまとめる。平成29年から提言に対する回答をもらうことにしている。

市民に開かれた議会の取り組みも精力的に行なわれている。議会終了後の委

員会レポート、年1回の各種団体との意見交換会、議会報告会と意見交換、ステップアップ市民会議は平成22年から始まり今3期目を迎えている。高校生との交流も行われ、その成果として高校生から通学路についての請願が出されたとのことである。岸和田にとっても大いに参考になる取り組みだと報告会で意見が出された。